

台湾は日本の生命線！

中国の軍拡目標はアジア太平洋での覇権確立。そしてその第一段階が台湾併呑。もし我が「不沈空母・台湾」が「中国の空母」と化せば日本は…。政府・媒体が敢えて語らぬ生命線防衛の重要性を考えたい。

速報！水産庁が「頑張り日本」の尖閣漁業活動を妨害(附：抗議呼び掛け)

2014/06/07/Sat

頑張り日本！全国行動委員会」は六月七日、第十九回漁業活動を実施の予定だった。水島総幹事長以下、我々六名のメンバーは三隻の漁船に分乗すべく、午前五時半ごろ、石垣市内の漁港に到着すると、そこで待ち構えていたのが水産庁の役人だった。



待ち構えていた藤田室長(中央)

沿岸・遊漁室の藤田室長以下三名である。

実は産経新聞は四月二十日、次のように報じていた。

「尖閣諸島(沖縄県石垣市)を旅客が小型漁船で往来するのを防ぐため、水産庁が今月1日付で各都道府県知事に対し漁業従事者以外を漁船に乗せないよう求める通知書を出したことが19日、分かった。乗船者が漁業を行うことを証明する労働契約を書面で明示させることを厳格化し、視察や観光での漁船利用を阻止したい考え。ただ漁業目的でないのに、労働契約を交わし漁業に携わると主張した場合の対応策は不透明だ」

要するに中国を刺激する「頑張り日本」の尖閣漁業活動を阻止しようと、こうした通達を発し、そしてさっそく活動妨害に出てきたのだ。

藤田氏らはわざわざ前日に東京から飛んできた。そしてこの日は我々よりも早く漁港に現れ、各船の船長を訪ねて漁師見習いとして乗り組む「頑張り日本」のメンバーとの間で雇用契約がないことを確認、これらを漁業従事者ではないと判断し、乗船を不許可としたのだ。

現場到着後、不許可を宣告された水島氏は、直ちに藤田氏に抗議を行い、「どのように漁業見習いを漁業従事者ではないと判断したのか」と問い質すのだが、藤田氏は「総合的に判断した」としか答えない。また「どのような改善策があるのか」と問うても、何も答えない。驚くなかれ、こうしたやりとりが延々午後二時半まで繰り広げられたのだ。

その間、我々を監視するために集まった海上保安官たちもしびれをきらしたようだ。「(海へ)早く出ようよ」との声が聞かれた。

プロフィール

Author: 永山 英樹

台湾に領土的野心を抱く中国の「台湾は中国の一部」と言う宣伝に日本人が騙され、あるいは口を噤み続けるなか、政府、世論に対し「台湾は台湾人の国」「台湾は日本の生命線」と訴える啓蒙運動、言論活動を展開中。「かつて日本人は生命線・満蒙防衛のために血を流した。その民族の気概を取り戻せ！」と。全国国民及び台湾人の奮起を待つ。現在、台湾研究フォーラム会長、日本李登輝友の会理事。

歓迎参加「台湾は日本の生命線！」部落格。請多多支持！



■運動宣伝のためブログランキングに参加中。よろしければクリックを。



■本ブログは「世論形成」が目的につき、転送転載(できれば出典の明記を)、リンクを歓迎いたします。



(写真は平成19年2月に都内で行った日台共闘の台湾防衛デモ。「自由時報」より)

ご支援へのお礼

これまで大勢の方にご支援を戴きましたが、連絡先がわからず直接ご挨拶できずにいる方も少なくありません。そこでこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

<お願い>

中国覇権主義に対する日本・東アジア



藤田氏らが断固として回答を拒否するのは、何が何でも我々を尖閣海域へ行かせないためである。

雇用契約の有無を聞かれたある船長もやってきて、藤田氏らの馬鹿げたやり方に抗議、「水産庁はこんなことをやっているひまがあるなら、(日台漁業契約の結果、尖閣周辺海域に出没する)台湾漁船を何とかするべきだ」と怒鳴りつけていた。

三人は最後に、我々の人間「包囲網」を強行突破して車に乗り込み、逃げるように去って行った。

水産庁は今後も雇用契約のない漁師見習いや知人、友人、さらにはマスコミのカメラマンなどを乗せる全国の漁船を取り締まるのだろうか。おそらくそんなことはしないだろう。藤田氏もそれについて聞かれても、やはり沈黙して何も答えなかった。



水島幹事長の追及を受けるも、奥歯を噛みしめ、沈黙しつづけた藤田室長



藤田室長のインチキ発言ならではの矛盾点を鋭く突いた長尾元衆院議員(漁業活動メンバー)

こんな愚かな役人によって今回の漁業活動は中止に追い込まれた(時間切れのためだ)。中国は大喜びをしていることだろう。



の防衛を訴える国民運動を展開中です。

運動カンパにご協力いただける方は、下記へお願いいたします。

永山英樹事務所
090-4138-6397

■埼玉りそな銀行 鳩ヶ谷支店
普通 4171732
ナガヤマヒデキジムシヨ

■ゆうちょ銀行 ゼロサンハチ (店名〇三八)
普通 0026650
ナガヤマヒデキジムシヨ

■郵便局窓口での送金
記号番号 10380-266501
ナガヤマヒデキジムシヨ

Twitter Updates

[follow me on Twitter](#)

永山英樹

facebook



名前:
永山英樹
メール:
mamoretaiwan@gmail.com
近況:
台湾駐日経済文化代表
處 沈斯淳代表閣下
要求書...

[バナーを作成](#)

著書・訳書・共著書

重慶中国から見る東アジアで

台湾にあり

日本の命運は台湾にありー筆拡中国がある東アジアで (2007/12)

永山英樹

日本の命運は台湾にありー筆拡中国がある東アジアで (2007/12) 永山 英樹

[商品詳細を見る](#)

BOOK

[台湾を知る](#)
一台湾国民
中学歴史教科書
(2000/03)
国立編訳館、他

[商品詳細を見る](#)



検索欄



NHKが期待したのは天敵である「頑張り日本」の漁業活動が中止される瞬間か



猶予を与えられ質問への回答の仕方を相談する水産庁の三人。かくして案出された回答は「すでに説明しています」というウソ。つまり回答拒否だ



「頑張り日本」メンバーの制止を振り切って車に乗り込み、逃げるように去って行った

水産庁という新たな「敵」が現れた格好だ。「頑張り日本」は東京へ戻った後、水産庁前で抗議活動を行う計画だ。

尖閣漁業活動の妨害に躍起な水産庁「沿岸・遊漁室」に抗議を！

資源管理部 漁業調整課（沿岸・遊漁室）

ダイヤルイン（3502-7768）FAX（3595-7332）



台湾と日本・交流秘話(歴史・旅ガイド)(1996/03)不明
商品詳細を見る

メルマガ版「台湾は日本の生命線！」反中華覇権主義運動のさまざまな関連情報を配信。

メルマガ登録・解除

台湾は日本の生命線！

- 規約に同意して登録
- 解除

入力欄

送信



(ご注意) 一部の読者の方々に対する配信停止のトラブルがあった模様です。これは毎日配信していますが、登録しているにもかかわらず受け取っていない方は、お手数ですが再登録をお願いします(一度登録を取り消し、再度登録する形になるかもかもしれません)。

最近の記事

「台湾チャンネル-日台交流頻道」アーカイブ(第31-33回)(06/14)

八重山日報が報じる海保の妨害-尖